

Dellディスプレイマネージャユーザーガイド

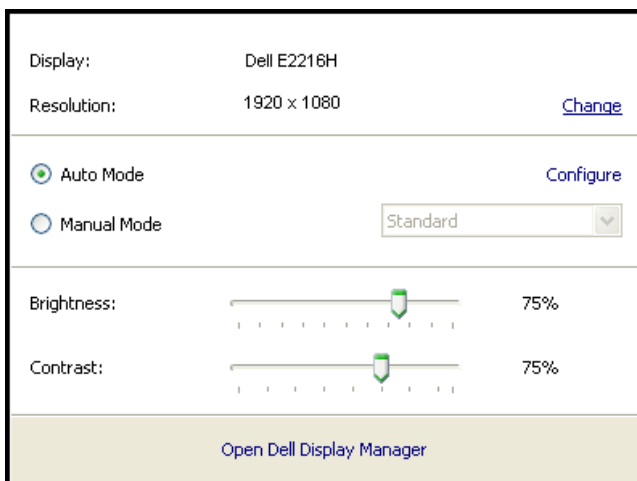
概要

Dell Display Managerは1台のモニターまたはモニターグループを管理するために使うWindowsアプリケーションです。表示された画像の手动調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、画像の回転、選択したDellモデルのその他の機能を可能にします。一度インストールすると、システム開始時に毎回Dell Display Managerが起動し、通知トレイにアイコンが置かれます。この通知トレイアイコンの上にマウスを置くと、システムに接続されたモニターの情報がいつでも得られます。



クイック設定ダイアログの使用

Dell Display Managerの通知トレイアイコンをクリックすると、クイック設定ダイアログボックスが開きます。2台以上のサポートされたDellモデルがシステムに接続されている場合、メニューを使用して特定のターゲットモニターを選択できます。クイック設定ダイアログボックスでは、モニターの輝度とコントラストレベルを簡単に調整でき、プリセットモードを手動で選択するか、オートモードに設定し、システムの解像度を変更することができます。

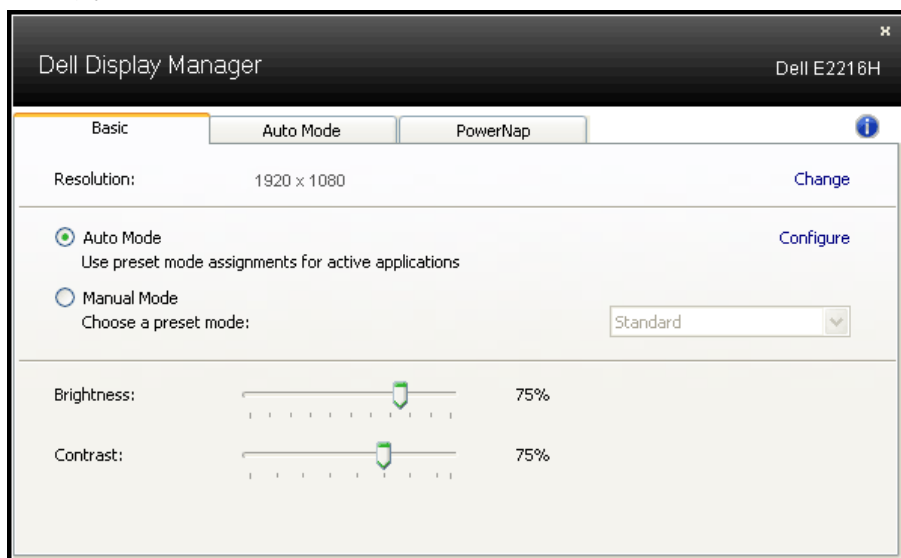


クイック設定ダイアログボックスはまた、Dell Display Managerのアドバンスドユーザーインターフェイスへのアクセスを提供し、ベーシック機能の調整、オートモードの設定、その他機能へのアクセスに使用されます。

ベーシックディスプレイ機能の設定

選択したモニターのプリセットモードをベーシックタブ上のメニューを使用して、手動で適用することができます。その他、オートモードも有効にできます。オートモードは、特定のアプリケーションがアクティブになったときに自動的に適用されるようにプリセットモードになります。モード変更の度に、一時的に現在のプリセットモードが画面上に表示されます。

選択されたモニターの輝度およびコントラストは、ベーシックタブからも直接調整できます。

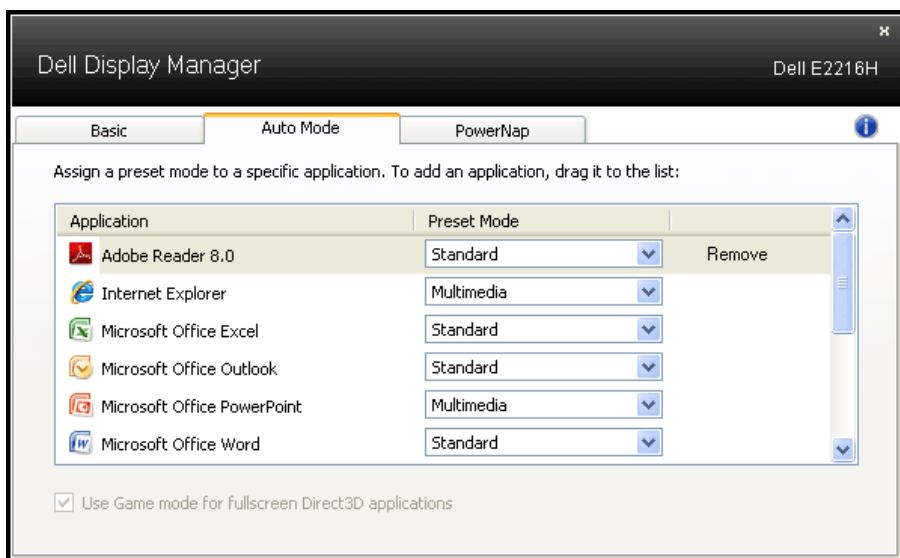


アプリケーションへのプリセットモードの割り当て

オートモードタブでは、特定アプリケーションに特定のプリセットモードを割り当てて、自動的に適用することが可能です。オートモードが有効な場合、Dell Display Managerは関連するアプリケーションがアクティブであれば常に対応するプリセットモードに自動的に切り替わります。特定のアプリケーションに割り当てられたプリセットモードは、接続されているモニターすべてで同じ場合も、そのプリセットモードがモニターごとに1つずつ異なる場合もあります。

Dell Display Managerは多くの有名なアプリケーション用に事前設定されています。割り当てリストに新規アプリケーションを追加するには、デスクトップデスクトップ、Windowsの[スタート]メニューまたは他のどこからかアプリケーションをドラッグして現在のリストの上にドロップします。

注意: バッチファイル、スクリプト、ローダー、およびzipアーカイブや圧縮されたファイルのような、非実行ファイルをターゲットとするプリセットモード割り当ては無効となります。



省エネルギー機能の適用

サポートされるDellモデルでは、省エネルギーオプションを提供するために、PowerNapタブが利用できます。スクリーンセーバーが有効になると、モニターの輝度を自動的に最低レベルに設定したり、省電力のためモニターを休止状態に入れることができます。

